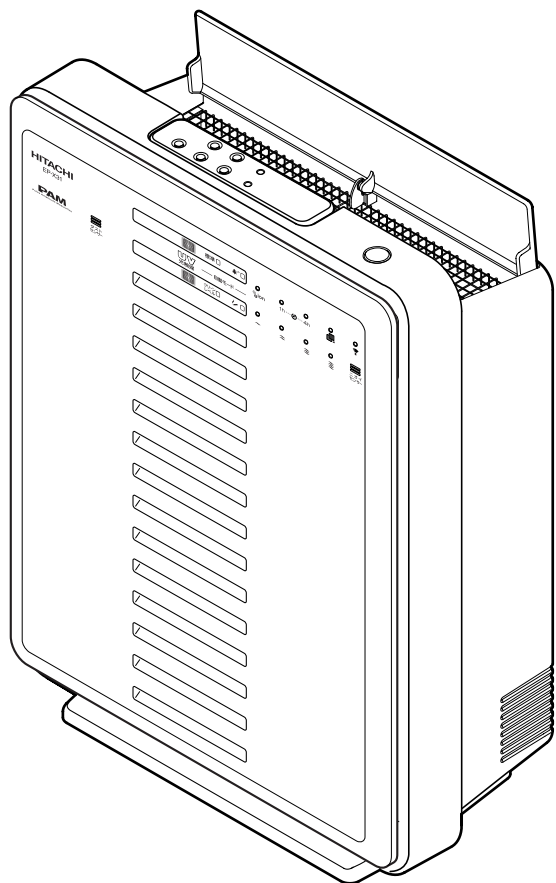


日立空気清浄機 EP-X31形

卓上形



もくじ

ページ

安全上のご注意	2
使用上のお願い	4
各部のなまえとはたらき	6
付属品	7
運転前の準備と設置	8
運転のしかた	10
お手入れのしかた	14
フィルターの交換について	16
故障かなと思ったら	17
別売り部品	18
仕様	18
保証とアフターサービス	19

このたびは日立空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この空気清浄機は家庭用です。業務用や空気清浄以外の目的にはご使用にならないでください。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。



お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。









ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。











 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

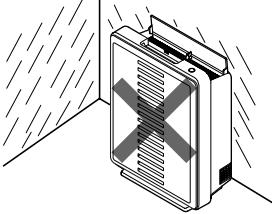
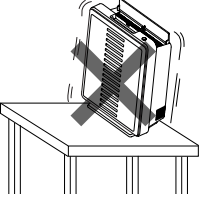
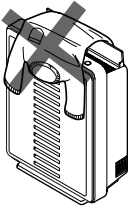
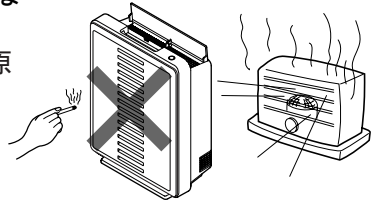
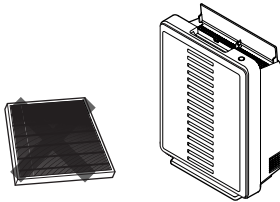
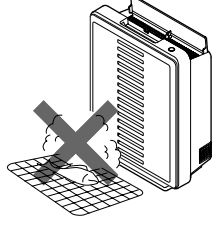
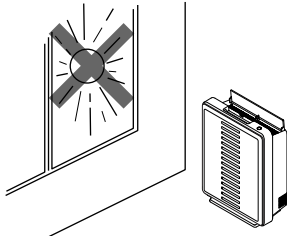
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

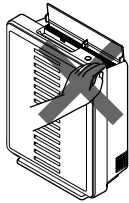
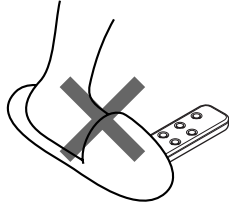
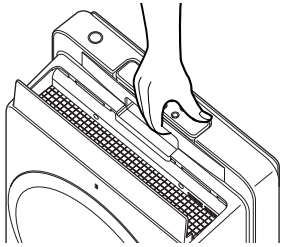
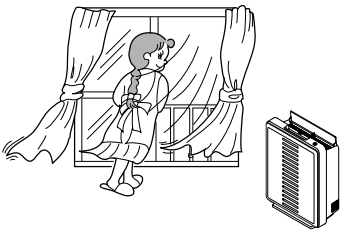
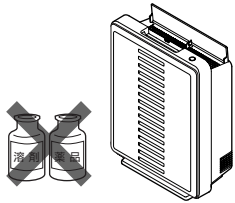
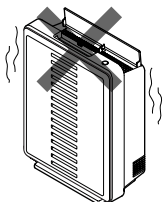
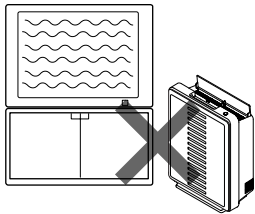
 警告	
 <p>改造は行わない。また、修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理を行わない</p> <p>分解禁止</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない</p> <p>また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>電源プラグを抜く</p> <p>また、ぬれた手で抜き差ししない</p> <p>感電やけがをすることがあります。</p>	 <p>交流100V以外では使用しない</p> <p>禁止</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <p>禁止</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる</p> <p>清掃</p> <p>プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。</p>
 <p>吹き出し口に指や針金などを差し込まない</p> <p>禁止</p> <p>高電圧がかかっており、感電・けが・故障の原因になります。</p>	

⚠ 注 意

 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <p>プラグを持つ 感電やショートして発火することがあります。</p>	 <p>機械油など油成分が浮遊している場所では使わない</p> <p>禁止 ひび割れや落下してけがをすることがあります。</p>
 <p>ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけない</p> <p>禁止 ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。</p>	 <p>燃焼器具と併用して使用する場合は、換気する</p> <p>換気する 一酸化炭素中毒をおこすことがあります。</p>
 <p>長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておく</p> <p>電源プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>	 <p>パネルの吸込口や吹出口に指や異物をいれない</p> <p>接触禁止 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>可燃性のものや火のついたたばこ・線香などは吸わせない</p> <p>火気禁止 発火することがあります。</p>	 <p>浴室など湿気の多い場所で使わない</p> <p>水ぬれ禁止 感電や故障の原因になります。</p>
 <p>乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う</p> <p>使いかたを誤るとけがや故障の原因になります。</p>	 <p>室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使用するときは運転しない</p> <p>禁止 機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出され、健康によくないことがあります。 殺虫剤の使用後は十分換気してから運転してください。</p>

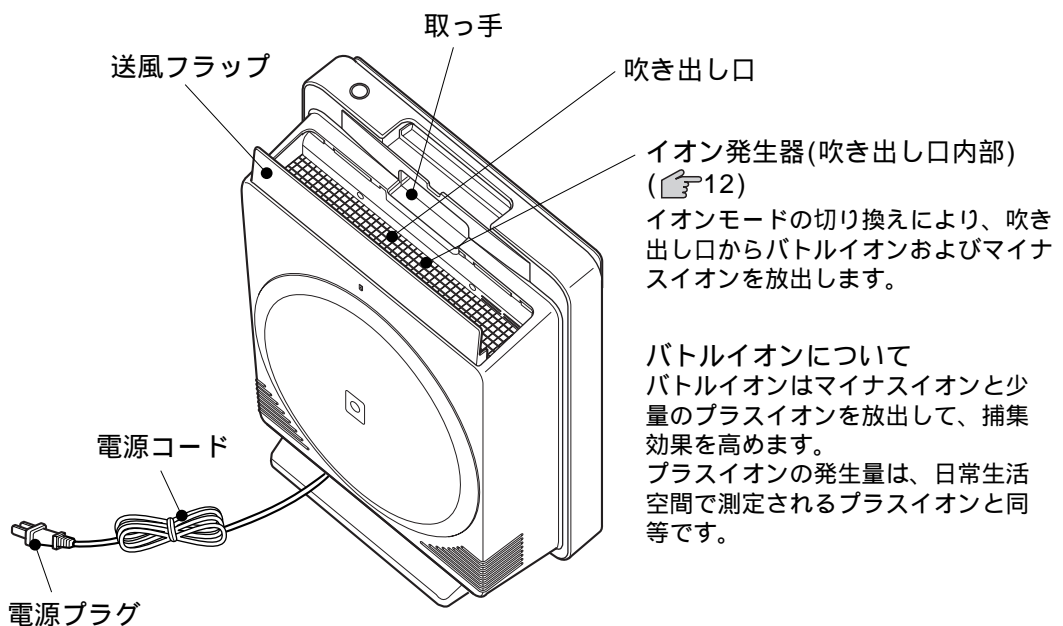
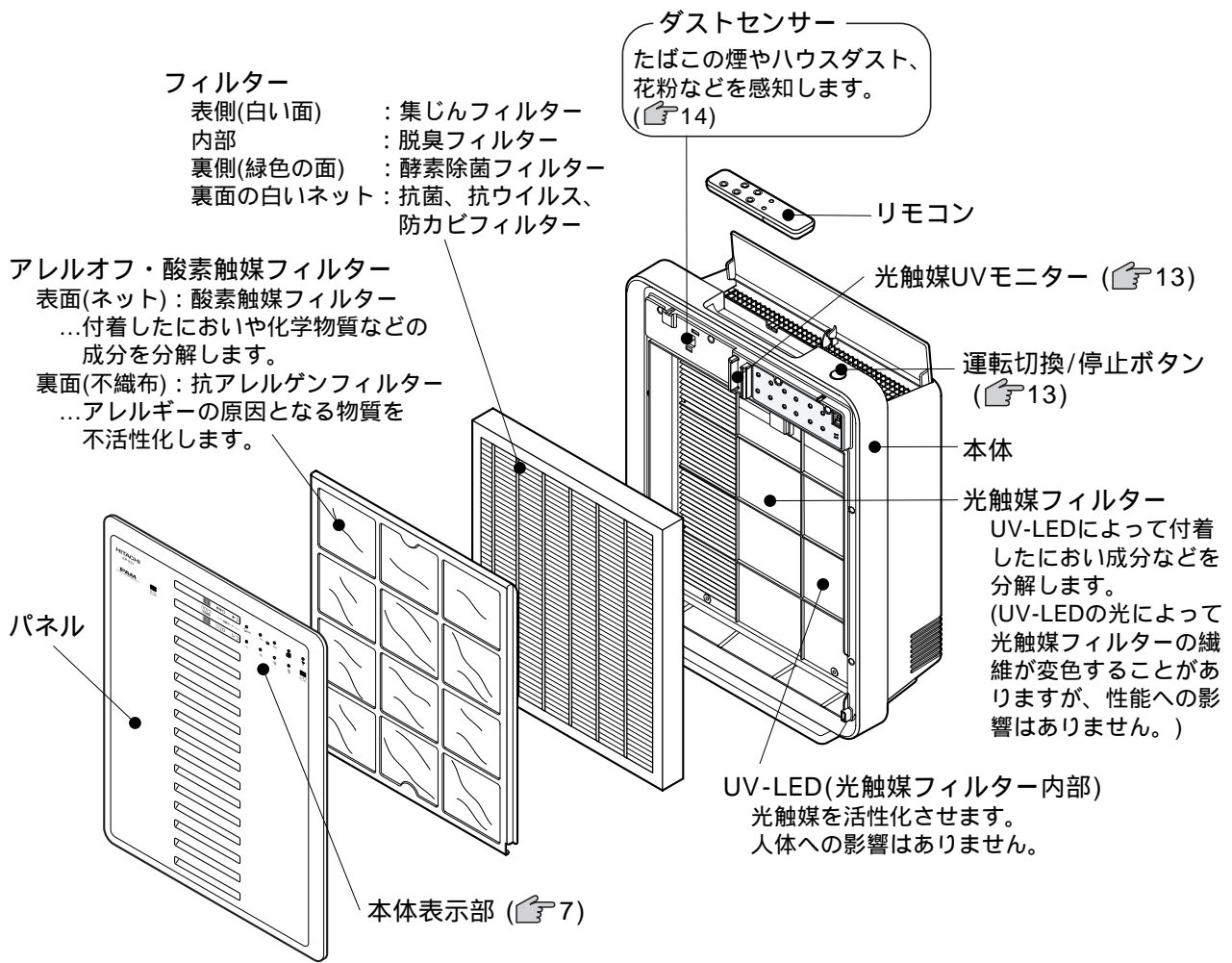
使用上のお願い

<p>クロス張りの白い壁など、ふけない壁の近くでは使用しない</p>	<p>不安定な場所や障害物のそば、床面などに置かない</p>
<p>周囲の空気を巻き込み、吹出口付近の壁によごれが目立つ恐れがあります。</p> 	<p>転倒・落下により破損したり故障の原因になります。</p> 
<p>吸込口や吹出口をふさがない</p>	<p>ストーブなど、熱いものに近づけない</p>
<p>故障の原因になります。</p> 	<p>たばこも極端に近づけない。故障や変形、着火の原因になります。</p> 
<p>フィルターを外したまま運転しない</p>	<p>台所で換気扇のかわりに使わない</p>
<p>清浄効果ができません。また、故障の原因になります。</p> 	<p>フィルターが使えなくなり、また故障の原因になります。</p> 
<p>直接日光のあたる場所へ設置しない</p>	
<p>変色の原因になります。</p> 	

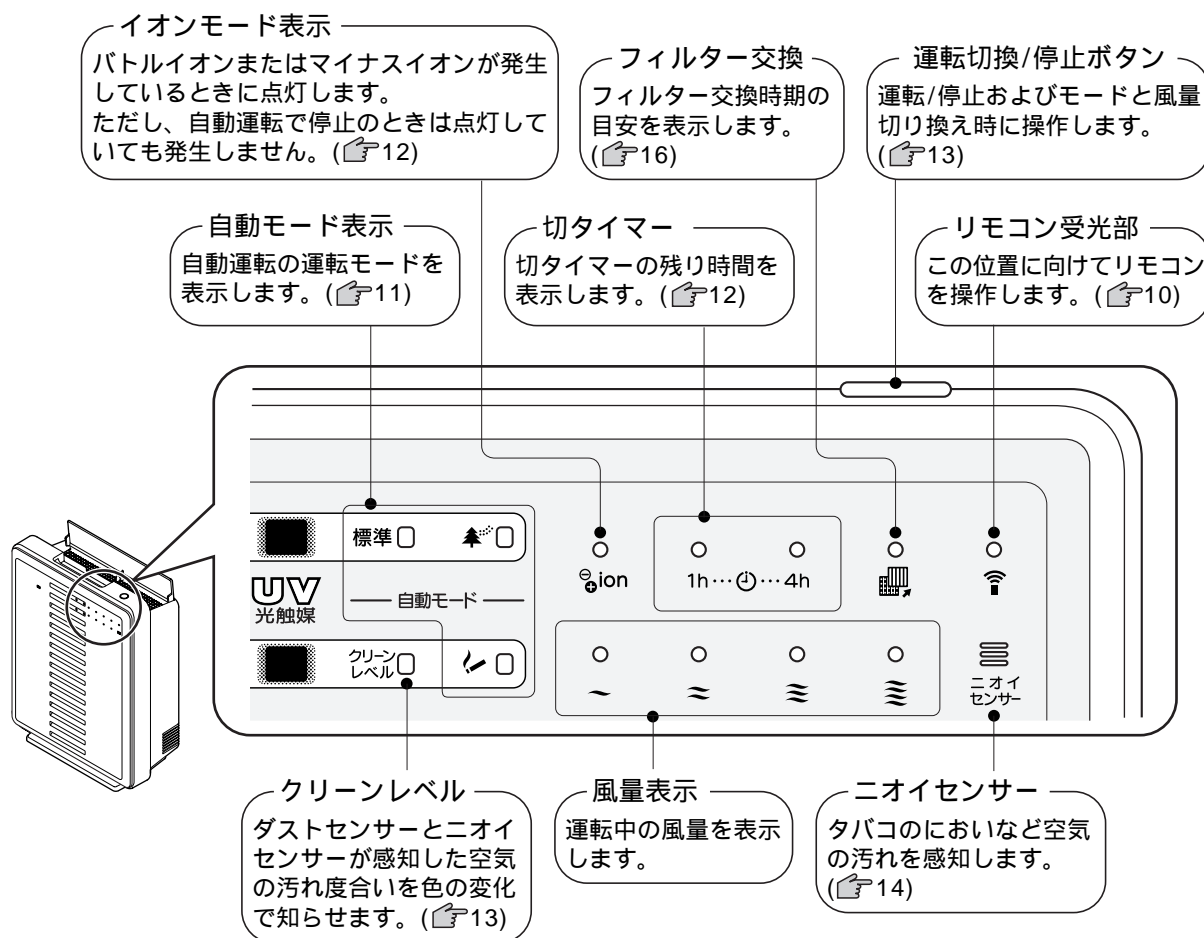
リモコンの受光部や、ニオイセンサー、ダストセンサーをふさいだり、さわったりしない	
<p>リモコン受光部やニオイセンサーが汚れたり傷ついたりして感度が悪くなります。</p> 	<p>リモコンに無理な衝撃を加えない</p> <p>リモコンを落としたり、踏んだりしないでください。また、リモコンの上に物をのせないでください。故障の原因になります。</p> 
持ち運ぶときは取っ手に確実に手を掛ける	
<p>持ち運びの時に手がすべり、本体が落下してけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。</p> 	<p>密閉した部屋では、時々換気する</p> <p>換気作用(一酸化炭素などの除去効果)はありません。</p> <p>* たばこの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。</p> 
有機溶剤や薬品を使用する場所で使わない	
<p>合成樹脂部品が変色・変形することがあります。</p> 	<p>送風フラップを閉じたまま運転しない。また、無理な力で送風フラップを動かさない</p> <p>騒音、振動や故障の原因になります。また、無理な力で動かすと破損する恐れがあります。</p> 
テレビやラジオなどの近くでは使わない	
<p>ノイズが入る場合があります。2m以上離して設置してください。</p> 	

各部のなまえとはたらき

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

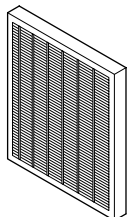


本体表示部

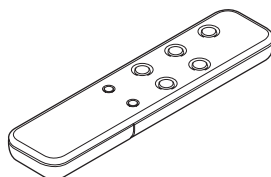


付属品

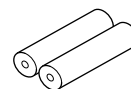
フィルター(1枚)



リモコン



リモコン用
 単4形乾電池(2個)
 R03(UM-4)



製品本体内に収納してあります。
 (運転前に必ずポリ袋から取り出してください。)

運転前の準備と設置

⚠ 警告



交流100V以外では使用しない

禁止

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意



機械油など油成分が浮遊している場所では使わない

禁止

ひび割れや落下してけがをすることがあります。



浴室など湿気が多い場所で使わない

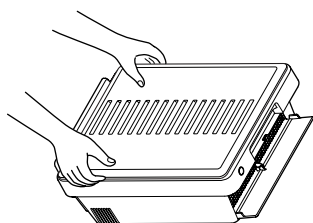
水ぬれ禁止

感電および故障の原因になります。

フィルターを本体にセットする (フィルター交換の手順も同じです)

1 パネルを外す。

本体を水平で安定した場所に、正面を上向きにして寝かせます。
パネルの下側(2か所)に指をかけて、ゆっくり手前に引いて取り外します。
アレロフ・酸素触媒フィルターを取り外します。
フィルターを取り出します。

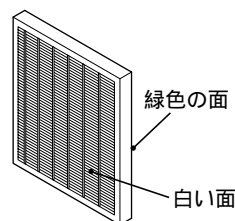
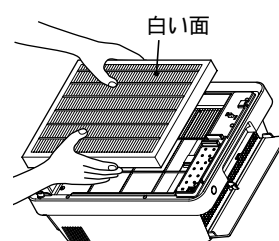


お願い

床面の傷付き防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。

2 フィルターをセットする。

フィルターをポリ袋から取り出し、本体にセットします。
フィルターは白い面を手前にしてセットしてください。

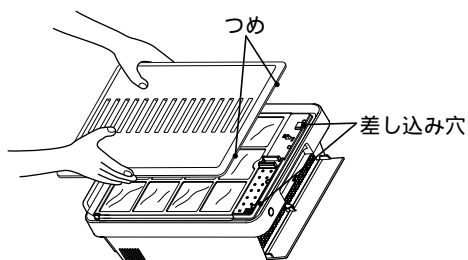


お願い

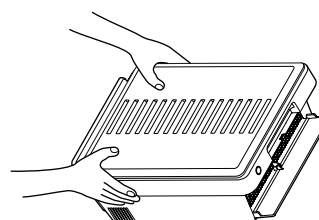
ポリ袋に入れたままフィルターをセットしても清浄効果は得られません。また、故障の原因になります。

3 パネルを本体に取り付ける。

アレロフ・酸素触媒フィルターを取り付けます。
パネル上側のつめ(2か所)を本体の差し込み穴に差し込んでください。



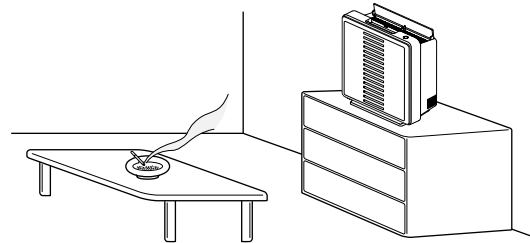
パネル下部を静かに押してカチッと音がするまで確実に閉じてください。



卓上で使用するとき

1 設置する。

冷暖房器具などの近くは避けて、空気の循環のよい場所を選びます。
左右の壁から90cm以上離してお使いください。
排気風が周囲の空気を巻き込み、壁が汚れることがあります。

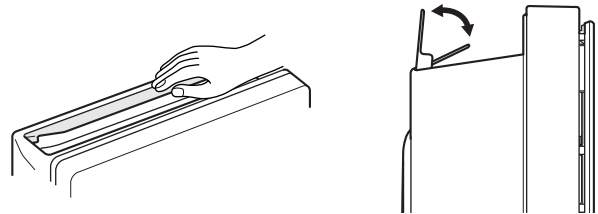


お願い

不安定な台の上などには置かないでください。
転倒・落下により破損・故障の原因になります。

2 送風フラップを開ける。

送風フラップは角度を3段階に調節できます。
お好みの位置でお使い下さい。



お願い

送風フラップを閉じたまま運転しないでください。騒音、振動が大きくなり、清浄効果もなくなります。
また故障の恐れもあります。
送風フラップに無理な力を加えないでください。故障、破損の恐れがあります。

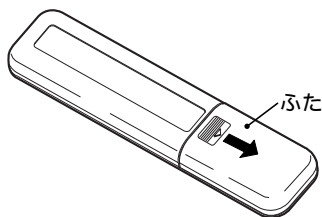
空気清浄機専用スタンドで使用するとき

別売りの空気清浄機専用スタンドにより、スタンドに付けて使うことができます。空気清浄機専用スタンドに付属の取扱説明書をよくお読みになり、確実に取り付けてご使用ください。

別売空気清浄機専用スタンド
形名：EPS-T1

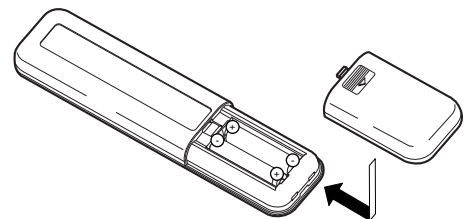
リモコンに乾電池を入れる

1 ふたを外す。



2 乾電池を入れて、ふたをしめる。

付属の乾電池(単4形乾電池2個)のプラス(+)/マイナス(-)を、表示どおり入れます。



⚠ 注意

乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う
乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。電池の注意文をよく読み、次の点に特に注意してご使用ください。

電池の (+)、(-) の向きは、器具の表示どおりに正しく入れる。

新しい電池と古い電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

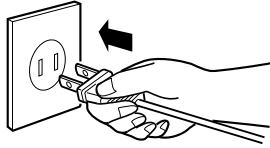
万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

乾電池は、工場出荷時に同梱のため、自己放電により寿命が短くなっている場合があります。

運転のしかた

電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
センサーを正常に働かせるため、きれいな空気の状態にしてから電源プラグを差し込んでください。



運転を停止していても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると、約3Wの電力が消費されます。

警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

注意

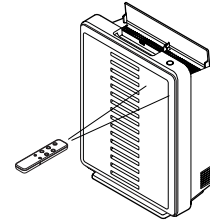


長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

リモコンでの操作のしかた

リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコンで操作できる距離は正面で約6m以内です。

インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受光部に直接日光があたる場所では、リモコンで動作しない場合があります。



運転をはじめる



運転/停止ボタンを押します

自動モード(標準)で運転を行います。また、このときにイオンの「自動」発生を始めます。(初期設定されています。なお、センサー感度は中感度(12)の状態になっています。お好みにより使い分けてください。)

運転中のモード、風量、クリーンレベル(空気の汚れ状態)などのランプが点灯します。運転中に運転/停止ボタンを押すと、運転を停止します。

メモリー機能

運転を停止させたあと、再び運転/停止ボタンを押すと停止する前の運転状態で運転します。

タイマー時間はメモリーされません。

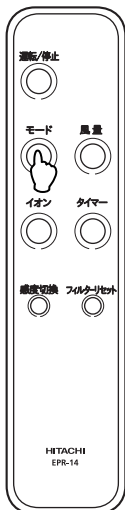
電源プラグを抜いてもメモリーは解除されません。

同一のモード、または風量で5秒以上運転したときにその運転状態がメモリーされます。

電源プラグをコンセントに差し込んでから約3分間はクリーンレベル緑のランプが点滅します。

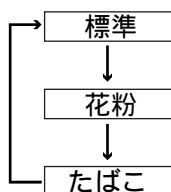
自動モード(自動運転)を切り換える

この製品は3つの自動モードを選ぶことができます。
お好みにより使い分けてください。



運転中にモード切換ボタンを押します。

ボタンを押すごとに自動モードが次のように切り換わります。



標準

標準的な自動モード(自動運転)です。

ダスト、ニオイの2つのセンサーで感知した汚れ度合に応じて自動で運転を行います。空気がきれいなときは「静」の風量で運転しています。(風量表示ランプは消灯します)



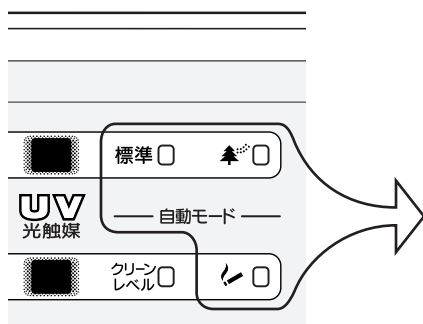
花粉の自動モード(自動運転)を行います。

花粉やハウスダストが気になる場合に便利なモードです。ダストセンサーで汚れ度合を感知して、最大「中」の風量まで自動的に切り換えます。空気がきれいなときは「静」の風量で運転しています。(風量表示ランプは消灯します)

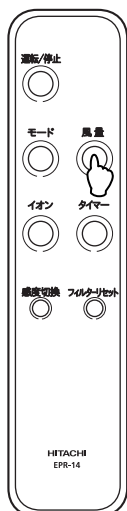


たばこの自動モード(自動運転)を行います。

ダスト、ニオイの2つのセンサーで感知した汚れ度合に応じて、標準モードより風量がワンランクアップし、最大「強」の風量まで自動的に切り換えます。空気がきれいなときは「静」の風量で運転しています。(風量表示ランプは消灯します)



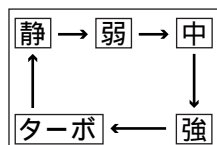
手動でお好みの風量を選ぶ



運転中に風量ボタンを押します。

ボタンを押すごとに風量が次のように切り換わります。

自動運転中に風量ボタンを押すと、自動運転前に運転していた風量に切り換わります。



ターボ運転について

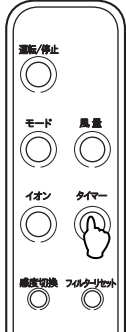
手動のターボの運転はたばこの煙などを急速に吸引したいときにお使いください。大風量で空気の汚れを素早く取り除きますが、運転音が大きくなります。

運転音が気になる場合は自動モード(標準)、またはほかのモードでご使用ください。

運転のしかた(続き)

タイマーをセットする

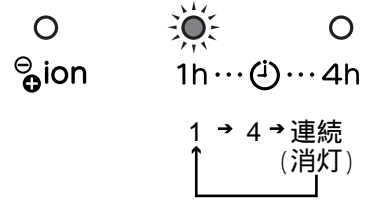
タイマーは1時間、4時間の2段階にセットできます。セットした時間が経過すると運転を停止します。



運転中にタイマーボタンを押します。

ボタンを押すごとに、セットする時間が切り換わります。

時間の経過とともに残り時間を表示し、セットした時間になると運転を停止します。
タイマーがセットされていても、運転/停止ボタンを押すと運転を停止します。

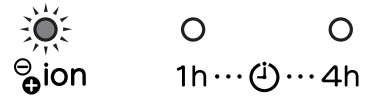


イオンモードを切り換える

この製品は、3つのイオンモードを選ぶことができます。お好みにより使い分けてください。



運転を停止しているときは操作できません。リモコンの運転/停止ボタンまたは本体の運転/停止ボタンを押して、運転中に操作してください。初期設定は自動イオンの状態になっています。リモコンのボタンを押すごとにイオンモードが切り換わります。本体にはイオンボタンが付いておりません。リモコンのイオンボタンで操作してください。



イオンモード： 自動 → バトル → マイナス → 停止
イオン イオン イオン
表示色：(だいたい) (赤) (緑) 消灯

自動イオン

クリーンレベルが赤・だいたい色のときにバトルイオン、緑色のときにマイナスイオンを放出します。

バトルイオン

バトルイオンを放出します。

マイナスイオン

マイナスイオンを放出します。

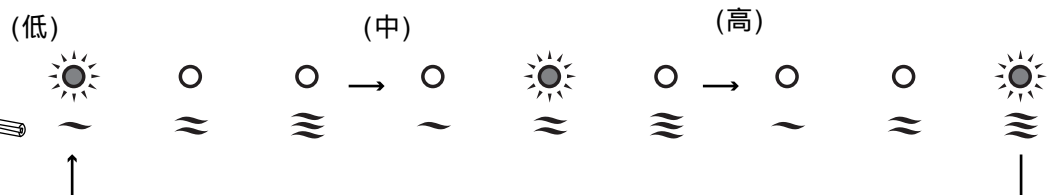
自動モードのセンサー感度を切り換える

自動モードのセンサー感度を3段階に調節することができます。



自動モードで運転中に感度切換ボタンを押します。
(ボールペンの先などで押してください。)

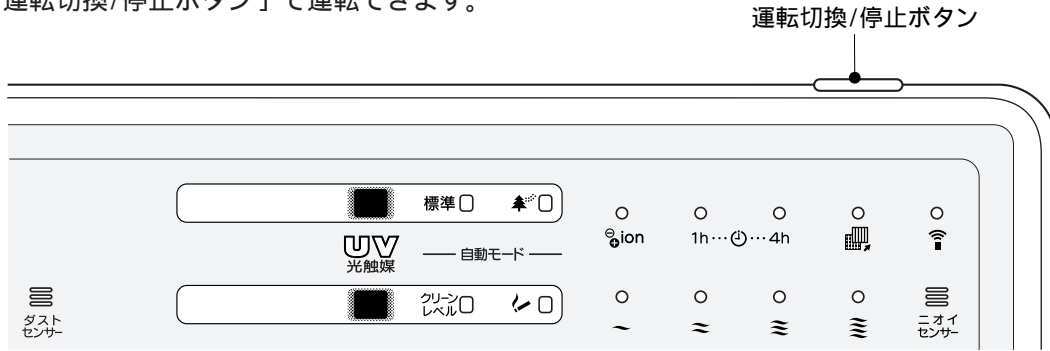
ボタンを押すと、現在設定されている感度を風量表示ランプが5秒間点滅してお知らせします。ランプが点滅している間にもう一度ボタンを押すと、下図のように感度が切り換わります。初期設定は、中感度の状態になっています。お好みにより切り換えてご使用ください。



本体での操作のしかた

リモコンが手もとにないときなど

本体の「運転切換/停止ボタン」で運転できます。



・運転中ボタンを押すごとに、次のように運転が切り換わります。

標準 → 花粉 → たばこ → 静 → 弱 → 中 → 強 → ターボ → 停止

光触媒UVモニター

本体内部の光触媒用のUV-LEDの点灯状態を色の变化で表示します。

羽根回転時にはUV-LEDを点灯し、光触媒UVモニターは青色で点灯します。自動モードで風量表示ランプ消灯時(空気がきれいな状態)はUV-LEDを消灯し、光触媒UVモニターは緑色で点灯します。

イオンモード停止時には光触媒UVモニターは消灯します。

表示色 : 青色 ←→ 緑色

UV-LED : 点灯 ←→ 消灯(自動モードで停止状態)

クリーンレベルとセンサーについて

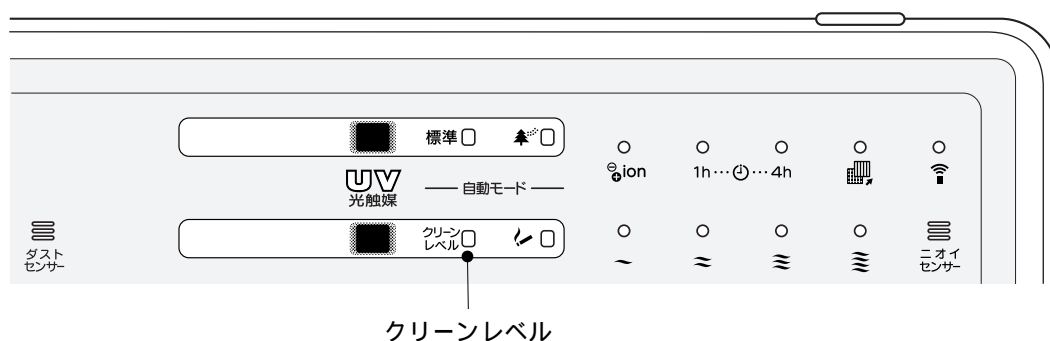
クリーンレベルは、ニオイセンサー、ダストセンサーが感知した空気の汚れ度合を色の变化でお知らせします。

表示色 : 緑色 ←→ だいたい色 ←→ 赤色

汚れ度合 : きれい ←……………→ 汚れ

汚れ度合の表示は目安です。

自動運転では汚れ度合に応じて風量を自動でコントロールします。



運転のしかた(続き)

ニオイセンサー・ダストセンサー

ニオイセンサー

たばこの煙やペットのにおいなど、空気中のにおいや汚れ度合を感知するセンサーです。

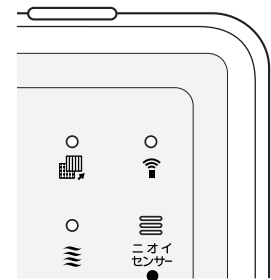
空気がきれいと感じる状態になってもフィルターで浄化されないガス成分などを感知する場合があります。

次のような場合にも感知することがあります。

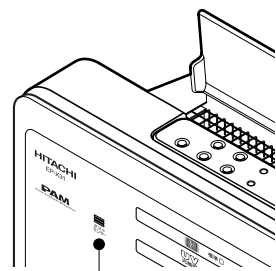
燃焼器具の運転時の燃焼ガス、アルコール、化粧品のおい、スプレー類、水蒸気、急激な温度変化など。

ダストセンサー

たばこの煙やハウスダストなど、空気中の粉じん量を感知するセンサーです。ふとんの上げ下ろし時の粉じん量は、たばこの煙などと比べて大幅に少ないため、ダストセンサーで感知できない場合があります。このような場合、見た目のほこりと空気汚れモニターの表示に差がでることがあります。



ニオイセンサー



ダストセンサー

お手入れのしかた

警告



電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

注意



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。



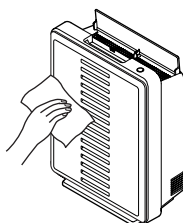
禁止

ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけない

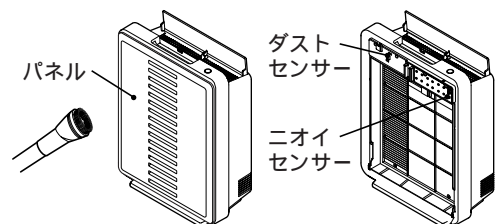
ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。

本体のお手入れのしかた

本体の汚れは、水または中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。汚れを落とすあと、洗剤が残らないように十分ふきとってください。



パネルの表面、およびダストセンサー、ニオイセンサーの表面についたほこりなどは掃除機の棚用吸口で吸い取ってください。



お手入れのしかた(続き)

アレロフ・酸素触媒フィルターの掃除のしかた(1か月に1回程度)

1 本体を水平で安定した場所に正面を上向きにして寝かせます。

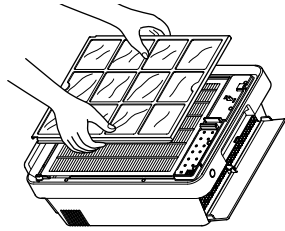
2 パネルを外します。(👉 8)

パネルの下側(2か所)に指をかけて、ゆっくり手前に引いて取り外します。

お願い

床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。

3 アレロフ・酸素触媒フィルターを取り外します。



お願い

水洗いするときは、抗アレルギーフィルター(水色の不織布)を強くこすったり、もんだりしないでください。破れる恐れがあります。

ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。

4 掃除をします。

掃除機などでほこりを取り除き、汚れがひどい場合は、アレロフ・酸素触媒フィルター全体を流水などですすぎ、水を切って、日のあたらぬ風通しのよい場所で十分に乾燥させてください。

5 アレロフ・酸素触媒フィルターを取り付けます。

「手前側」の文字がある面を手前にしてください。

6 フィルターをセットして、パネルを本体に取り付けます。(👉 8)

① パネル上部のつめ(2か所)を本体の差し込み穴に差し込みます。

② パネル下部を静かに押して、カチッと音がするまで確実に閉じてください。

パネルの汚れがひどい場合は水洗いできますので、次の要領に従ってお手入れしてください。

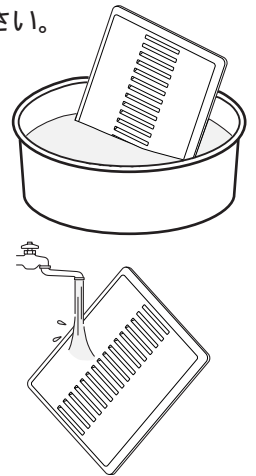
① 中性洗剤を溶かしたぬるま湯に入れ、やわらかい布などで汚れを落とします。すき間にたまった汚れなどは、毛先のやわらかいブラシなどで汚れを落としてください。

② 洗剤が残らないように水でよく洗い流します。変色、塗装のはがれなどの原因になります。

③ 日のあたらぬ風通しのよい場所で十分に乾燥させます。

お願い

本体各部に水をかけないでください。故障の原因になります。ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。変形、変色、破損、印刷文字のはがれの原因になります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。



ダストセンサーレンズのお手入れのしかた

3~6ヶ月に1回、定期的にお手入れをしてください。定期的にお手入れしないとダストセンサーが空気の汚れを感知しにくくなります。

1 ダストセンサーカバーを外します。

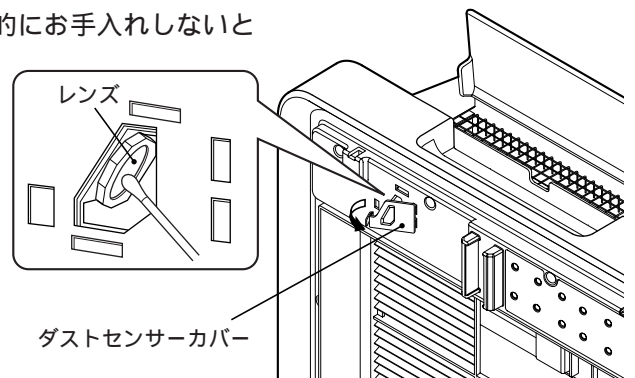
2 綿棒(市販品)でレンズをふきます。

汚れが落ちにくいときは、綿棒に少し水を含ませてレンズをふき、その後乾いた綿棒でふいてください。お手入れが終わったらダストセンサーカバーを取り付けてください。

お願い

レンズを無理な力で拭かないでください。破損の原因になります。

ダストセンサーカバーのツメは無理な力でつけないでください。破損の原因になります。



フィルターの交換について

交換のめやす

フィルターの交換時期は1日にたばこ5本分の煙を吸った場合に約5年が目安です。
(日本電機工業会規格 JEM1467による)



運転時間と風量をマイコンが記憶して、フィルター交換ランプが点灯し、交換時期の目安をお知らせしますが、使用条件によっては交換時期が早くなります。

フィルター交換ランプが点灯しない場合でも、汚れやおいが取れにくくなった場合は早目にフィルターを交換してください。そのまま使用しますと、フィルターからおいが発生することがあります。

次のような場合は、フィルターの交換時期が大幅に短くなります。

油煙・炭化系物質(すす)などを吸った場合や新築や改築などで、新建材のおいが残っているような場合。
喫茶店、麻雀荘、理・美容院などの店舗や事務所などで使用した場合。

多量のたばこを吸われるような場合。

暖房器具などの燃焼ガスを吸った場合。

塗料や接着剤などの溶剤成分を吸った場合。

塵埃の多いところで使用した場合。...など

フィルター取り扱い上のお願い

フィルターを洗わない

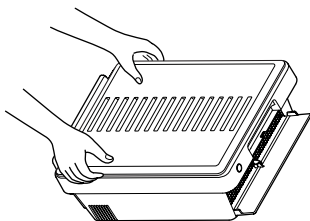
フィルターは洗っても再使用できません。新しいフィルターをお買い求めのうえ交換してください。

フィルターの交換

フィルター交換の際には、必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 フィルターを取り出す。

パネルを取り外してフィルターを取り出します。(👉 8)



お願い

パネルは無理な力で開かないでください。破損の原因になります。
床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。

2 フィルターをセットする。

新しいフィルターをポリ袋から出してセットします。(👉 8)

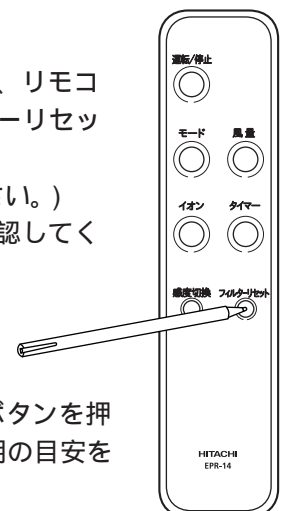
3 リセットボタンを押す。

電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンを本体の受光部に向けてフィルターリセットボタンを押します。

(ボールペンの先などで押してください。)
フィルターサインが消えたことを確認してください。

お願い

フィルター交換時以外はリセットボタンを押さないでください。正しい交換時期の目安をお知らせできなくなります。



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に 次の点をもう一度お調べください。

症 状	点検するところ	直しかた
風が出ない または、電源が入らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
煙やにおいが取れにくくなった または、においがする	フィルターの汚れが多くなっていますか。 フィルター交換ランプが点灯していませんか。	「フィルターの交換について」(👉 16)をご覧ください。設置場所や使用状況により、フィルター交換ランプが点灯しなくても交換が必要になる場合があります。
リモコンで運転できない	電池の入れ方が間違っていないですか。 電池が消耗していませんか。 リモコン受光部が汚れていませんか。	電池を正しく入れ直してください。 電池を交換してください。 リモコン受光部の汚れを取り除いてください。
自動モードで、空気がきれいなのに風量が下がらない または、停止しない	近くに、二オイセンサーが感知するものはありませんか。 例えば 燃焼ガスを発生させる燃焼器具 アルコール・化粧品のおい、スプレー類など 自動モードでの運転は、空気がきれいなときでも「静」で運転していますので停止しません。正常です。	フィルターで浄化されない、目に見えないガス成分を感知して運転を続けることがあります。窓を開けるなどして換気をしてください。 「クリーンレベルとセンサーについて」(👉 13)をご覧ください。センサーが感知するものがないか確認してください。
自動モードで、空気が汚れているのに風量が上がらない	センサーが障害物などでふさがっていませんか。 電源プラグをコンセントに差し込むとき、周囲の空気がきれいな状態でしたか。	障害物を取り除いてください。 「運転のしかた」(👉 10)をご覧ください。窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントに差し込んでください。

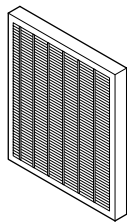
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2004年8月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

日立空気清浄機用フィルター

EPF-X30H

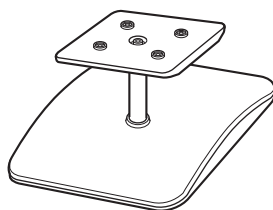
希望小売価格 8,400円 (税抜 8,000円)



空気清浄機専用スタンド

EPS-T1

希望小売価格 8,400円 (税抜 8,000円)



上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

		EP-X31				
電源	100V 50-60Hz					
風量切替	ターボ	強	中	弱	静	
消費電力(W)	50	15	9	7.5	6	
風量(m ³ /min)	6.2	3.2	2.0	1.0	0.5	
適用床面積	30畳(49.5m ²)					
外形寸法	高さ570mm×幅430mm×奥行203mm					
質量	約8kg					
コードの長さ	約2m					

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

— 保証期間 —

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この空気清浄機の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または本ページの「一般ご相談窓口」の担当地域にお問い合わせください。

修理を依頼される時は

17ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

持込修理

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名

電話() -

ご購入年月日

平成

年

月

日

愛情点検

長年ご使用の空気清浄機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出ないことがある。
電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
運転中に異常な音や振動がする。
焦げ臭い“におい”がする。
その他の異常

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5(日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55(日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18(博多渡辺ビル)

ご相談窓口の名称、所在地などは変更になることがありますのでご了承ください。

 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111